

# 岩津ねぎだより

号外

令和4年9月7日  
岩津ねぎ産地協議会  
生産支援チーム

台風11号の通過に伴い、多くのほ場で葉折れや倒伏するなどの被害が生じています。天候が回復したら、下記の作業を実施し、ねぎの回復促進を図り、品質の向上を目指しましょう。

## 1 台風による葉折れ・倒伏対策

台風11号の通過に伴う強風の影響で、多くのほ場で葉折れや倒伏などの被害が生じています。被害程度に応じて以下の対策を実施してください。

### (1) 葉折れ程度のほ場

写真1のように被害が葉折れ程度なら、無理に葉は触らず、ねぎの回復を待つ、土寄せ作業を実施します。



写真1 葉折れ被害が出ているほ場

### (2) 襟首より下部から倒れるなど倒伏の被害が大きなほ場

軟白部分が曲がらないように株起こしの作業を実施します。株元に土を寄せて土手をつくり、倒伏した株を丁寧に手で起こします。天候が回復したら、株元に土を寄せてください。

なお、葉が折れて一定方向に倒れ、うねの上に覆い被さっている場合は、写真2のように倒伏した葉を適度に草刈機等で刈ると、株起こし作業等を効率的に実施できます。  
(この時期に葉を刈っても新葉が出てきます。)



写真2 倒伏した葉を刈った状態

## 2 傷口保護のための防除の実施

倒伏や葉折れ等により、病気にかかりやすい状態となっています。

今後、細菌性の病害を予防するため下記を参考に防除を行いましょう。葉や株元に十分にかかるように丁寧に散布します。

### <農薬の使用基準表>

※ 農薬はラベルの使用基準・注意書をよく読んでご使用ください。

(JPPNET 2022年9月1日登録確認)

薬剤名	適用病害虫	希釈倍率	使用時期	使用回数
Zボルドー	軟腐病、べと病	500倍	—	—
ヨネポン水和剤	黒斑病、さび病、 軟腐病、べと病	500倍	収穫7日前まで	4回以内

## 3 排水対策の実施

今回の台風による影響で、谷や排水溝に水が停滞している場合は、速やかに排水を行ってください。また、今後も台風や秋雨前線の影響から大雨が懸念されますので、ほ場内の排水対策を徹底しましょう。

## 4 土寄せ・追肥作業の実施

9月に入り気温が低下してきました。天候の回復を待って、生育状況を見ながら土寄せ・追肥を行いましょう。土寄せにより、今後の台風等によるねぎの倒伏の被害が軽減できます。

### <問合せ窓口>

和田山営農生活センター：672-4800 山東営農生活センター：670-7744  
朝来営農生活センター：670-4341 朝来農業改良普及センター：672-6886